



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年8月12日

上場会社名 株式会社フェニックスバイオ 上場取引所 東
 コード番号 6190 URL https://phoenixbio.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 島田 卓
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長 (氏名) 田村 康弘 TEL 082 (431) 0016
 四半期報告書提出予定日 2022年8月12日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	445	△1.5	89	27.6	113	54.1	103	59.7
2022年3月期第1四半期	452	—	69	—	73	—	64	—

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 115百万円 (42.9%) 2022年3月期第1四半期 80百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	31.26	20.76
2022年3月期第1四半期	19.69	12.91

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号)等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しているため、2022年3月期第1四半期の各数値は、当該会計基準等を適用した後の数値となっており、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,373	944	39.5
2022年3月期	2,280	828	36.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 938百万円 2022年3月期 823百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	786	23.2	41	—	40	—	39	—	11.97
通期	1,751	32.2	206	—	211	—	198	—	60.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期1Q	3,307,112株	2022年3月期	3,307,112株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	45株	2022年3月期	45株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期1Q	3,307,067株	2022年3月期1Q	3,288,167株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8
4. 補足情報	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和され、個人消費や企業の設備投資に持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢の長期化や急速な円安による物価上昇など、先行きは依然として不透明な状況にあります。

当社グループの顧客が属する医薬品業界では、世界人口の増加と新興国の所得水準の向上を背景として市場は成長しておりますが、特許切れによる後発薬の台頭、新薬開発の長期化等により製薬企業の収益性は厳しさを増しております。一方で、潤沢な資金を持つ大手製薬企業は、新たな収益源を求めて有望なパイプラインには積極的に投資する等、M&Aによる業界再編が進んでおります。このような状況を背景に、製薬企業では新薬開発を迅速かつ効率的に実施するために、臨床試験等の開発業務を外部のCRO（開発業務受託機関）へ委託するケースが増えております。また、新型コロナウイルス感染症の拡大によるテレワークの広がりによって、製薬企業の外部委託は一層増加しております。

このような状況のもと、当社グループでは感染防止策を講じながら営業及び生産活動を行っており、世界の大手製薬企業が研究開発拠点を置く米国を中心に、マウスの肝臓の70%以上がヒトの肝細胞に置き換えられたヒト肝細胞キメラマウス（当社製品名：PXBマウス）を用いた受託試験サービスを提供しております。

当社グループの主要顧客である製薬企業や研究機関におけるPXBマウスの需要は海外市場を中心に好調を維持しており、薬効薬理分野、安全性等分野ともに多くの引き合いを頂いております。受注高は複数の大型案件を獲得した前年同期からは減少したものの、受注残高は引き続き高い水準で推移しております。売上高は国内市場、海外市場ともに前年同期並みとなりました。費用面につきましては、売上原価は受託試験における外注費の減少や前期において海外生産施設の減損損失を計上したことによる減価償却費の減少等により前年同期を下回りました。また、販売費及び一般管理費は人件費の増加等により前年同期から微増となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は445,119千円（前年同期比1.5%減）、営業利益は89,052千円（前年同期比27.6%増）、経常利益は113,875千円（前年同期比54.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は103,388千円（前年同期比59.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,934,268千円となり、前連結会計年度末に比べ80,020千円増加いたしました。これは主にその他が46,925千円、製品が30,707千円、それぞれ増加したことによるものです。また固定資産は439,515千円となり、前連結会計年度末に比べ13,296千円増加いたしました。これは主に米国子会社において「リース (Topic842)」の適用に伴い、使用権資産が15,325千円増加したことによるものです。この結果、資産合計は2,373,783千円となり、前連結会計年度末に比べ93,316千円増加となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は416,501千円となり、前連結会計年度末に比べ22,266千円減少いたしました。これは主に前受金が17,309千円減少したことによるものです。また固定負債は1,012,293千円となり、前連結会計年度末に比べ1,253千円減少いたしました。この結果、負債合計は1,428,795千円となり、前連結会計年度末に比べ23,519千円減少となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は944,988千円となり、前連結会計年度末に比べ116,836千円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が103,388円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2022年5月13日の「2022年3月期 決算短信」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、2023年3月期は一定程度継続すると仮定しておりますが、大規模な企業活動の制限については想定しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,325,507	1,332,567
売掛金及び契約資産	226,262	212,004
製品	59,017	89,724
仕掛品	84,317	79,525
原材料及び貯蔵品	114,858	129,236
その他	44,283	91,209
流動資産合計	1,854,247	1,934,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	87,852	84,549
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	11,334	10,928
土地	296,000	296,000
リース資産(純額)	14,528	13,637
使用権資産(純額)	—	15,325
有形固定資産合計	409,714	420,440
無形固定資産	1,513	2,934
投資その他の資産	14,991	16,140
固定資産合計	426,219	439,515
資産合計	2,280,467	2,373,783
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,256	25,267
未払法人税等	12,695	15,147
前受金	247,570	230,260
その他	141,245	145,826
流動負債合計	438,768	416,501
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	900,000	900,000
資産除去債務	3,272	3,289
その他	110,274	109,004
固定負債合計	1,013,547	1,012,293
負債合計	1,452,315	1,428,795

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,363,956	2,363,956
資本剰余金	583,866	583,866
利益剰余金	△2,103,761	△2,000,373
自己株式	△40	△40
株主資本合計	844,020	947,409
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△20,404	△8,748
その他の包括利益累計額合計	△20,404	△8,748
新株予約権	4,535	6,327
純資産合計	828,151	944,988
負債純資産合計	2,280,467	2,373,783

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	452,049	445,119
売上原価	164,968	117,946
売上総利益	287,081	327,172
販売費及び一般管理費	217,268	238,120
営業利益	69,812	89,052
営業外収益		
受取利息	42	65
為替差益	3,044	25,261
補助金収入	128	—
受取保険金	110	—
その他	945	1,123
営業外収益合計	4,271	26,450
営業外費用		
支払利息	182	1,626
営業外費用合計	182	1,626
経常利益	73,901	113,875
特別損失		
固定資産除却損	—	5
特別損失合計	—	5
税金等調整前四半期純利益	73,901	113,870
法人税、住民税及び事業税	8,874	10,248
法人税等調整額	271	233
法人税等合計	9,145	10,481
四半期純利益	64,755	103,388
親会社株主に帰属する四半期純利益	64,755	103,388

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	64,755	103,388
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	15,776	11,655
その他の包括利益合計	15,776	11,655
四半期包括利益	80,532	115,044
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	80,532	115,044

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

米国会計基準を採用している一部の在外子会社は、当第1四半期連結会計期間より「リース (Topic842)」を適用しております。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結貸借対照表において使用権資産が15,325千円、流動負債のその他が17,109千円、それぞれ増加しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

(譲渡制限付株式報酬としての新株式発行)

当社は、2022年6月28日開催の取締役会において、下記のとおり新株式の発行を行うことについて決議し、2022年7月13日に払込が完了いたしました。

1. 発行の目的及び理由

当社は、2017年5月23日開催の取締役会において、当社の取締役（社外取締役を除く）が、株価変動のメリットとリスクを株主の皆様と共有し、株価上昇及び企業価値向上への貢献意欲を従来以上に高めるため、当社の取締役（社外取締役を除く）に対し、譲渡制限付株式を割り当てる報酬制度を導入することを決議いたしました。また、2017年6月28日開催の第16期定時株主総会において、本制度に基づき、譲渡制限付株式に関わる報酬等として支給する金銭報酬債権の総額を、年額120百万円以内として設定することにつき、ご承認をいただいております。

2. 発行の概要

① 払込期日	2022年7月13日
② 発行する株式の種類及び数	当社普通株式19,700株
③ 発行価額	1株につき593円
④ 発行総額	11,682,100円
⑤ 資本組入額	1株につき296.5円
⑥ 資本組入額の総額	5,841,050円
⑦ 募集又は割当方法	特定譲渡制限付株式を割り当てる方法
⑧ 出資の履行方法	金銭報酬債権の現物出資による
⑨ 割当対象者及びその人数並びに割当株式数	当社取締役（社外取締役を除く）4名に対して19,700株
⑩ 譲渡制限期間	2022年7月13日から2042年7月12日
⑪ その他	本新株発行については、金融商品取引法による有価証券通知書を提出しております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

当社グループは、当第1四半期連結累計期間において営業利益を計上したものの、前連結会計年度までは継続して営業損失を計上しており、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

このような状況の解消を図るべく、当社グループでは北米を中心とした海外市場での事業拡大と生産体制の確立に努め、収益の改善に取り組んでまいります。海外売上高については、新型コロナウイルス感染症の影響による顧客の研究開発活動の停滞から一時的な落ち込みはあったものの、前連結会計年度から回復傾向にあり受注環境は堅調であります。今後さらに売上を伸ばすため、コンソーシアム活動やCROとの業務提携により新規顧客開拓やPXBマウス、PXB-cellsの用途拡大を進めてまいります。同時に従来の受託試験サービスからPXBマウス販売へのシフトを進めることで、経営資源をマウス生産に集中し、収益基盤の安定化を目指してまいります。そのための体制として、海外生産拠点であるKMT Hepatech, Inc. 社において設備投資を行い、PXBマウスの供給能力を強化しております。今後は同社でのPXBマウス生産の安定化を目指すとともに、効率化によるコストの低減に取り組んでまいります。

資金面につきましては、当第1四半期連結会計期間末日において、1,332,567千円の現金及び預金を保有しており、資金繰りを考慮した結果、当面の事業資金を確保していることから当社グループの資金繰りに重要な懸念はありません。

以上のことから、継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められないと判断し、四半期連結財務諸表への注記は記載しておりません。

4. 補足情報

(1) サービス別売上高

		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
		金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
薬効薬理分野	国内	20,314	4.5	1,701	0.4
	海外	236,352	52.3	207,892	46.7
安全性等分野	国内	20,953	4.6	32,415	7.3
	海外	174,429	38.6	203,109	45.6
合計		452,049	100.0	445,119	100.0

(2) サービス別受注高

		前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	
		受注高(千円)	受注残高(千円)	受注高(千円)	受注残高(千円)
薬効薬理分野	国内	65,810	50,812	35,451	33,750
	海外	282,863	350,662	51,722	641,014
安全性等分野	国内	42,747	24,928	30,387	9,861
	海外	104,256	51,755	147,531	401,513
合計		495,677	478,158	265,093	1,086,139

(注) 当社グループは「PXBマウス事業」の単一セグメントではありますが、事業の傾向を示すためサービス別の売上高及び受注高を記載しております。